

ユーエイ会長

雄島 大貴氏

昨年10月1日、ユーエ 同社は「大きな夢」に向
イ(本社・大阪府東大阪 けて歩み出している。
市が合併統合した。産 ユーエイの源流は昭和
業用キャスターメーカー 24年。現会長と現社長の
のユーエイキャスター 祖父が機工流通業を始め
が、関連会社で機工商社 たことが出発点になる。
のO.T.ファテックを その後、昭和52年には前
吸収したかたちでの再ス 会長(現相談役)がキャ
スターメーカーを別会社
で立ち上げ、以来、機工
流通商社とキャスターメ
ーカーとがそれぞれの道
を辿ってきた。それが昨
年に統合、効率的な企業
運営による相乗効果で、

この人に
聞く

ターゲット。その統合の理由
を「分散していた経営資
源を1つにし、効率的な
経営を進めるため」とユ
ーエイ会長の雄島大貴氏
は話す。

そして、合併後に『ユ
ーエイGet1000』
と題した経営方針を打ち
出した。合併から1年、

そして昨年11月、合併
記念のパーティーの席
上、社員に発表された計
画が「ユーエイGet1
000」だ。同計画は、
10数年後の2030年に
全社売上高を1000億

円にしようというもの。
成長は望めない。メーカ
「企業規模を大きくする
ことでは、人財確保面で
10億円の同社にとっ
て、1000億円は10倍
近い途方もない数字。雄
島会長も「大きな夢」と
表現する。

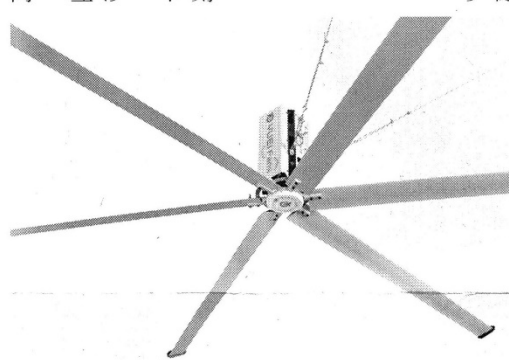
雄島会長は「今後もオ
リジナル商材を拡充す
る」と話し、その独自色
を突破口に新規顧客の獲
得に繋げる構えだ。
キャスターメーカー部



門では現状売上高(70億
円)の5倍強にあたる3
90億円という目標を設
定した。これは、雄島会
長が把握する現在のキャ
スターの世界トップメー
カーを凌ぐ数字ともな
り、目標数字の達成は同
時に世界トップシェア
の地位獲得と同義にな
る。

加えて注力するのが、
受託加工の部門だ。今春
から始めた部品加工サー
ビス・ファクトリーソー
に機工流通部門の新規顧
客に繋げていく」と機工
流通部門との相乗効果も
狙う。同部門では203
0年に160億円を売り
上げる計画だ。
これらによって積み上
げられた「大きな夢」の
2社並立の時代、「どう
しても機工流通部門で
1000億円。その達成
に不可欠になるのが「全
社一丸の一体感だ」と雄
島会長は見る。目標達成
を2社統合により、機
工流通部門にも戦略的
な目を養い、メーカー部
門と共通言語で通じ合
える態勢を構築。

ユーエイGet1000
売上高1000億円めざす



第1弾のユーエイファン

統合前の両社が10年以
上にわたり続けてきた、
懇親会を交えた月1回の
議論の場を通じて活発な
意見交換を行い、全社で
統合のシナジー効果を発
揮できる戦略を練り上
げ、それに沿った行動に
邁進する。

売上高1000億円
は、幾分シンボリックな
数字なのかもしれない。
ただ、それは2社が統合
されてこそ打ち出せた目
標であり、統合で得た
自信の発露でもある。雄
島会長が「経営資源が集
約されたことで、戦略的
な経営展開も容易になっ
た」と話すように、同社
の今後のダイナミックな
企業運営が注目される。

オリジナル商材を拡充

受託加工部門にも注力